アルフェック
ボイジャー415・エルズミア480/530 オプション
＜ラダーセット＞
取扱説明書

2351212
ラダーセット ボイジャー415 ／ 2351219/2351216 ラダーセット エルズミア480/530

ARFEQ™
PRODUCED BY mont·bell

ARFEQ < ラダーセット　ボイジャー415用・エルズミア480/530用 >　お買い上げの方へ

●この度は、アルフェック『ラダーセット　ボイジャー415用・エルズミア480/530用』をお買上げ頂き、誠にありがとうございました。

●この商品は、アルフェックのボイジャー415・エルズミア480/530専用としてデザインされました。ラダーを使用することで、パドリング操作以外の方向修正が可能になります。また、横風や変則的な水流等のある場所で一定したパドリングを行うことができ、大変便利です。

●ご使用の際には、必ず注意事項及び取扱説明書の内容をよくご理解された上、正しく安全にご使用下さい。また、お読みいただいた後も大切に保管し、ご使用の参考にして下さい。

●当製品に対してご不明な点がございましたら、弊社ディーラーまたは、下記まで、お気軽にご相談下さい。

【 お問い合わせ先・・・・・商品・修理・アフターサービス・その他 】
モンベル　カスタマー・サービス　TEL.06-6531-3544　フリーコール　0088-22-0031

(株) モンベル
本社 / 〒550-0013　大阪市西区新町1-33-20　TEL.06-6531-4761　FAX.06-6531-4969
東京営業所 / 〒150-0012　東京都渋谷区広尾1-15-3　TEL.03-3445-5401　FAX.03-3445-5415
ホームページ　http://www.montbell.com

ご使用前に

●この商品は、ボイジャー415・エルズミア480/530専用として開発されています。他の艇には使用しないで下さい。

●カヤックのラダーは、方向転換、方向修正をするときや横風・進行方向以外の水流に対して艇の向きを安定させるとき等にご使用いただけますが、あくまでもパドルによる操作を補助するためのシステムであることを理解して、ラダーに頼りすぎないようご注意下さい。

●ラダーを使用することで抵抗が増え、通常よりもエネルギーを要する場合があります。

●ラダーがすれるような浅瀬、岩場などでは破損する可能性がありますのでラダーを上げて下さい。

●転倒時の水上での乗艇の際、ラダーで怪我をしないように十分にご注意下さい。

●他艇の牽引の際、牽引ロープが絡まないよう、注意して下さい。

●ラダーをご使用になる前に、稼働部・ケーブル等に防錆潤滑剤をご使用下さい。また、ご使用後も、水洗いをして乾燥させた後に防錆潤滑剤の使用をおすすめします。(塩害防止効果のあるものをお奨めいたします。)

●ご使用前に、陸上でシステムが正しく作動するか、パーツに破損はないかを必ず確認してからご使用下さい。

●ケーブルが通る付近の荷物の積載は、ラダーがきちんと作動することを考えておこなって下さい。

●セールを折りたたむときは、ケーブルが折れないように必ずケーブルを外してから折りたたんで下さい。

ラダーセット ボイジャー415・エルズミア480/530　組み立て方法

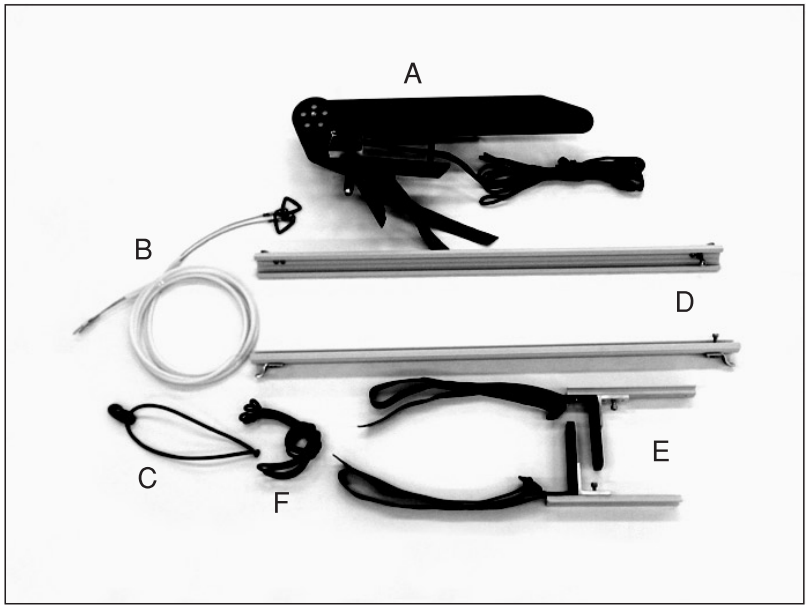
主な写真・説明はボイジャー415を基本としています。エルズミア480/530に関しては※《》で記載しています。

1、パーツ類のチェック

スタッフバッグの中から各パーツを取り出し不足がないことを確認して下さい。

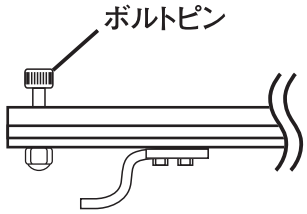
ラダーセット　ボイジャー415・エルズミア480/530セット内容

- ラダーアッセンブリー ×1・・・・・・・・・・・・・・・A
  （ラダーアッセンブリー固定ベルト ×2がセットされています）
- ワイヤーケーブル ×2・・・・・・・・・・・・・・・・・B
- ラダー上げ下げ用コードテンションフック ×1・・・・・・C
- レール ×2・・・・・・・・・・D
- ペダルスライダー ×2・・・・・E
- ペダルテンションコード ×2・・F
- 取扱い説明書

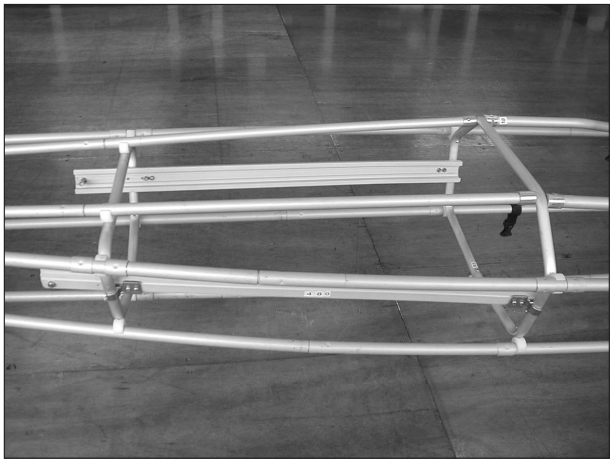


ボイジャー415・エルズミア480/530

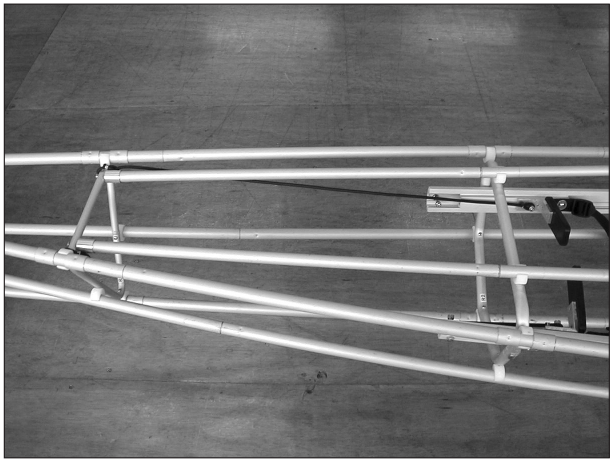
2.フレームへの取付（写真は原則的に左側が前方になります）



2ー1）
ラダーセットの組立はフレーム本体の組立と並行して行います。
エルズミア480の取扱説明書6～8ページの行程で、GパイプとEパイプをそれぞれのリブにセットする前にリブ2とリブ3のピンの間にレール裏側のフックを掛けます。
レールには前後があり、ボルトピンのある方がバウ側（前方）になります。
レールをセット出来たら後は、通常どおりフレームを組み立てます。

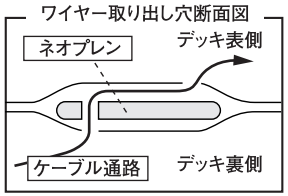


2ー2）
ペダルテンションコードを図の様にセットします。
リブ1のGパイプとDFパイプの間から支点を取り、もう一方のループをペダルスライダーのボルトピンに掛けます。

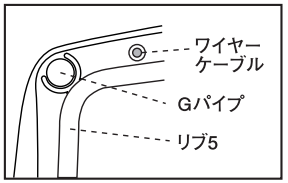


2ー3）
フレームを船体布の中に入れ、テンションを掛けDRバーをセットします。
デッキのファスナーを閉める前に、左右のワイヤーケーブルをセットします（図A）。
ワイヤー取り出し穴から図の様にリブ5※《480の場合はリブ6、530の場合はリブ7》の上を通し（図B）、あとは前方に向かってなるべく緩やかにリブの外側、Eパイプの上に沿わせる様にします（図C）。

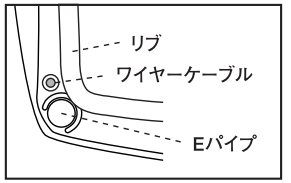
図A



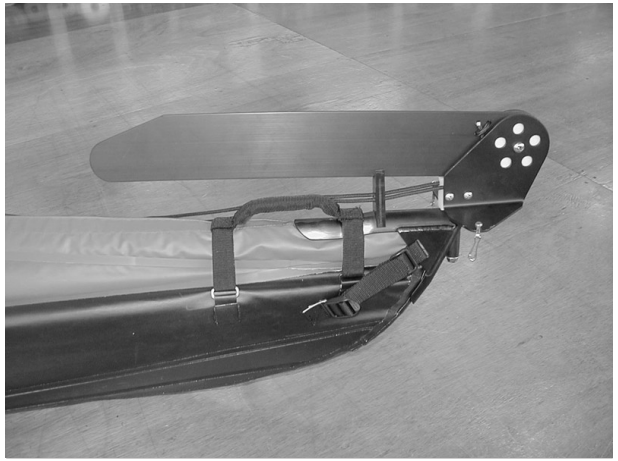
図B



図C



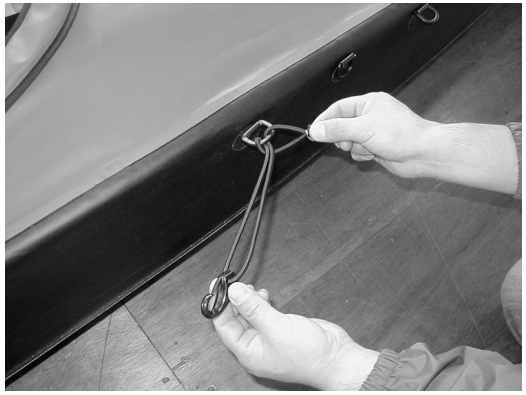
2ー4）
セールのファスナーを閉め、防水カバーをたたみ、ラダーアッセンブリーのマウント部分を図のようにスターンに押し込みます。グラブループをマウントの上からセットし、固定ベルトを船体後部のアジャスターに通し、しっかりと固定してください。
注意）ラダーの取り付け角度に影響しますので防水カバーはきちんとたたんで下さい。
また、ラダーを取り付けると艇に付属のスタンエンドカバーは付きません。



2ー5）
図の様にワイヤーケーブルをラダーにセットします。
ハワイアンフックは握ると隙間が出来ます。片方の隙間にワイヤーを掛けたらひねる様にしてハワイアンフックの中にワイヤーをセットします。

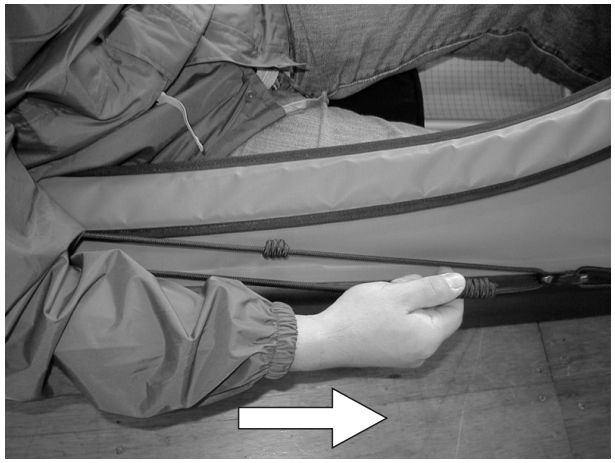
2ー6）
ペダルスライダーに付いているテープをワイヤーケーブルの三角リングに通して、ペダルスライダーに付いているアジャスターに通します。ペダルスライダーの位置はテープをアジャストして調整して下さい。

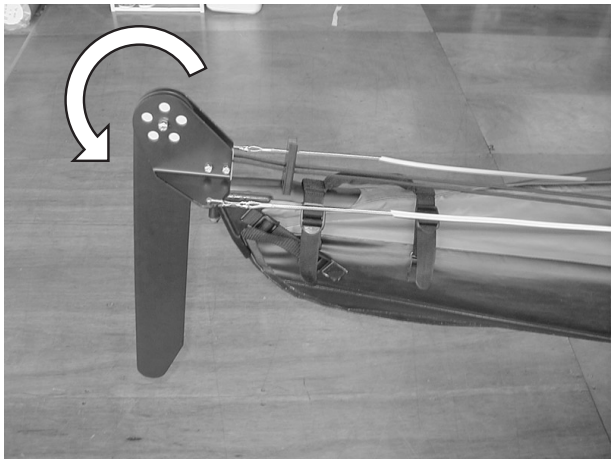
2ー7）（以後写真右側が前方になります）
ラダー上げ下げ用コードテンションフックを図の様にセットします。
位置は、船体右側のバウから数えて3個目※《480と530の場合は3個目》のループになります。
ラダー上げ下げ用コードがねじれないようにフックに掛けて組み立て完了です。



使用方法

下図の様に操作するとラダーが下がります。
ラダーの上げ下げは、直進の状態（ニュートラル）で行ってください。
右側(体から遠い方)のコードの結びこぶを前方に押します。





左側(体に近い方)のコードの結びこぶを前方に押すとラダーが上がります。
いずれの操作の際も結びこぶは前方に押して下さい。